

# SCだよ！

令和5年5月25日

小幡小学校SC

鈴木 宏始

## 「ことば」には力がある！

「ことば」は人をうれしくしたり、温かくしたりすることができます。逆に、殴ったり、蹴ったりすることと同じように人の心を傷つけることもあります。ことばは身体ではなく心に届くものなのです。



でも、言った人の気持ちがそのまま相手に届かないこともあります。気持ちがすべて「ことば」と同じとは限りません。例えば「うれしい」気持ちは、「ことば」と同時に表情や身振り手振りなどでよりわかりやすくなります。「踊り上がって喜ぶ」と言いますよね。逆に怒った顔をして同じように言ってもその気持ちは通じないでしょう。「ことば」は、受ける相手がその気持ちをどう受けとるか、が大切なのです。キャッチボールと同じです。うまくキャッチできるようにボール(ことば)をコントロールする、お互いの思いやりが大切ではないでしょうか。

### \*\*\* 保護者の皆さま・・・しつけの+- (プラスマイナス) \*\*\*

コミュニケーションは大切ですが、言葉や文字だけでなりたっているものではなく、言葉のみで伝わる情報は1割程度で、残りは表情、イントネーション、身振り手振り、視線、声色などの言葉以外の様々な情報で伝えられる、とされています。また、その言葉さえも子どもたちは学習している段階なので、正確な気持ちを表すことに不十分な場合があります。そこで、子どもたちに様々な気持ちを表す言葉がけをしていただくことによって学ぶ機会を設けることが肝要と思われます。こうした言葉がけのひとつに「しつけ」があります。その中で大切なことは「しつけ」には+- (プラスとマイナス) があることです。-(マイナス) とはしてはいけないことを叱ること。+(プラス) とはできたことを褒めることです。しつけは+-のバランスがとれてこそ、と思われま



相談できる日は (5~7月) 火曜日

5月30日

6月6日、13日、20日、27日

7月6日、11日、18日

相談時間 9:00~16:45